

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016~2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016~2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2920号 (2016年10月19日発行)

今週のプログラム

ガバナー公式訪問

銚子RC・銚子東RC 合同例会

12:30~13:30

(進行) 銚子RCSAA 小林 昭弘

点鐘 銚子RC会長 島田 洋二郎

国歌君が代斉唱

ロータリーソング「それでこそロータリー」唱和

指揮 銚子RC 坂本 尚史

四つのテスト唱和

銚子RC職業奉仕委員長 佐藤 直子

お客様紹介

食事

会長挨拶 銚子RC会長 島田 洋二郎

銚子RC入会式 銚子RC会長 島田 洋二郎

幹事報告 銚子RC幹事 石毛 充

銚子東RC幹事 中川 進

ニコニコBOXの紹介

ガバナー紹介

第7分区ガバナー補佐 鈴木 勝彦様

卓話

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 青木 貞雄様

謝辞 銚子東RC会長 釜谷 藤男

出席報告

銚子RC例会運営委員長 高瀬 幸雄

銚子東RC出席・プログラム委員長 宮内 幸雄

点鐘 銚子RC会長 島田 洋二郎

記念写真撮影

クラブ協議会 13:45~15:15

前回例会報告 (10月12日)

点鐘: 島田 洋二郎会長

ロータリーソング: 我等の生業

四つのテスト唱和

ビジター紹介: なし



会長挨拶

お手元の月信に地区国際奉仕委員長の高木会員の原稿が掲載されています。皆さんご確認を頂ければと思います。

まずは報告とお願いですが、先月28日に贈呈式を終えた駅前の花壇とベンチですが、朝行くと空き缶やごみが散乱していることが有り残念です。特に休日そして休日明けです。金島事業委員長、青野実行委員長、方々も見回って頂いていますが、皆様もお近くに行ったら気にかけて頂ければと思います。

先週の理事会の中で今年は地区大会についての例会卓話を設けていないので、挨拶の中で触れて下さいとの意見が理事の皆さんよりございましたので、主だった内容についてかい摘んでお話をさせていただきます。



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

24日の第1日目は高木委員長、石毛幹事と参加をさせていただきました。成田ビューホテルにおいて13:00、青木ガバナーの点鐘で始まり、各セレモニー、地区会計報告、各委員会報告のあと、パストガバナー・関口決議委員長より地区大会決議報告がありました。例年通りの決議でしたが、第14号の次年度地区大会決議で、柏ロータリークラブをホストとして2018年2月24日に幕張での開催の決定が報告されました。次の地区大会は1年半後ということになります。

基調講演は渡辺好政 RI 会長代理の「素晴らしいロータリアンであり続けるために」を題目に、国際ロータリーの方針に沿った、会員増強、国際奉仕、ポリオそしてロータリー財団の話が主でした。パワーポイントを使ってのとても分かりやすい講演だったと思います。

17時前に閉会の点鐘後、休憩を挟んで始まった「RI 会長代理歓迎晩餐会」は、成田の地酒「長命泉」の鏡開きで始まり、アトラクションとして手踊りに合わせて「成田祇園祭」のお囃子が演奏されました。石毛充幹事と一緒に、青木ガバナー、渡辺 RI 会長代理へご挨拶に伺い、寺嶋エレクト、橋岡ノミニ、諸岡ノミニ、デジグネート、そして地区役員の皆様ともお話をさせて頂き、お酒もたらふく飲んで終了となりました。

翌25日、会場を成田国際文化会館に移しての本大会、銚子ロータリークラブからは20名の参加でした。自分は用事があり、会場を出たり入ったりしていましたので流れだけお話をさせて頂きます。

9:30点鐘で始まり、各セレモニーの後、個人表彰で当クラブの加瀬会員、児玉会員が紹介されました。別室での「青少年の集い」では、千葉科学大学ローターアクトクラブの福留地区ローターアクト代表、木村クラブ会長が中心となり、インターアクト、ローターアクト、ROTEX、青少年交換留学生の参加で開催され、当クラブからは丸山会員、小林会員が地区委員として参加をされました。

12:00からの休憩と昼食を終え、午後の部は次年度ガバナー、そしてエレクト、ノミニ、ノミニデジグネートの挨拶などのセレモニー、次年度地区大会の紹介など流れは例年通りです。

本大会の基調講演は日本総合研究所の寺島実郎氏による「世界情勢と日本経済の奨励展望」というお話でしたが、残念ながらほとんど聞く事が出来ず、内容についてはお伝えが出来ません。

最後に渡辺 RI 会長代理の講評があり、15:10閉会の点鐘となりましたが、閉会後の懇親会は 往年のアイドル・伊藤咲子さんのステージがあり、懇親会の料理の種類と量が多かったことが印象的でしたが、全体的に奇をてらったところは無く、シンプルな地区大会だったような気がします。

最後に地区大会の開催についてですが、年度は違いますが、2月に櫻木年度、そして本年度は9月と、半年強の間に2回の地区大会は初めての経験でしたし、次は2018年の2月、1年半後に開催ということで、もちろんこれはガバナーの年間を通してのお考え次第ですが、できれば平均的に開催して頂ければと思うのは自分だけではないと思います。

以上、地区大会報告として会長挨拶とさせて頂きます。

次々年度役員指名の件

銚子RC細則3条・第1節

指名委員会設置の件…会長一任

指名委員会委員（P会長・現会長・次年度会長）

高橋会員・上総会員・大里会員・信太会員

宮内龍雄会長・島田会員・松本会員

幹事報告

【週報拝受】小見川 RC

1. 地区大会の御礼
2. 月信「10月号」発送について
…以上、ガバナー事務所
3. 地区委員長就任受諾の御礼
4. 2017-18 年度地区委員推薦のお願い
5. 2017-18 年度第1回地区委員長会議のご案内
…ガバナーエレクト事務所
6. 市民バザール大会寄附金品についてのお礼
…銚子市社会福祉協議会
7. 平成28年度銚洋祭の開催についてのご案内
…千葉県立銚子特別支援学校
8. 敬老祝賀会のお礼状 …さざんか園



会員の記念日

☆結婚記念日



信太秀紀会員 (10月10日)



小林昭弘会員 (10月10日)

☆創業記念日



金島 弘会員 (10月8日)



宮内秀章会員 (10月10日)

ニコニコBOX

なし

卓 話

「米山月間に因んで」
大里忠弘米山記念奨学会委員長



公益財団法人米山奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団です。

1967年より約50年にわたり、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援しています。将来、母国と日本との懸け

橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーシ

ョン能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

米山奨学会は他の奨学金制度と違い、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度により支援が行われており、奨学生には毎月1回世話クラブの例会に参加することが義務づけられています。奨学金もそこで手渡されます。そのほかにも、奨学生には、ロータリー・クラブの例会で母国のことや自分の研究について卓話したり、クラブ・地区の社会奉仕活動、交流会や研修旅行に参加したりと、ロータリーの活動を通じて、日本文化や地域社会と触れ合うさまざまな機会が提供されます。

今年度我クラブでは、千葉科学大よりキムスビョン君が奨学生として迎えられ、カウンセラーを松本会員が勤められております。先日行われた観月会もスビョン君は参加しており、楽しんでいるようでした。

ロータリー米山記念奨学会として最初の奨学は、1958年に迎えた8名で、パキスタン(現バングラデシュ)、ベトナム、インドネシア、フィリピン、香港、イラン、セイロン(現スリランカ)、タイの各国から1名ずつでした。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で18,648人(2015年7月現在)。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。

因みに2016学年度の奨学生採用数は720人(枠)中国301人(累計6378人)韓国114人(4354)台湾32人(3431)マレーシア27人(903)ベトナム94人(819)をはじめ、103カ国にわたっています。皆さんからの寄付金収入は15.7億円、事業費は12.6億円と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。

卒業した奨学生は学友と呼ばれ、これらの元奨学生は、それぞれの母国、日本や世界各地で活躍し、その土地の発展や国際理解に貢献しています。また、活動の分野は、教育、行政、医学、工学、農学、文学、理学、先端技術、貿易、商事、社会福祉など多岐にわたっています。このようにいろいろな分野で活躍する学友ですが、現在、彼らが集う会として米山学友会という組織が作られています。米山学友会は、学友と現役奨学生によって組織される米山奨学生の同

窓会組織です。現在、台湾 韓国 中国 タイ ネパール モンゴル スリランカ 7 カ国に日本国内に 33、の計 40 の学友会があります。学友会によって活動内容は異なりますが、地区米山奨学委員会やロータリアンと連携して、交流を深めるさまざまなイベントを企画し、活動しています。米山学友によって自主的に運営され、ロータリアンおよび米山奨学会が協力・支援しています。

来月 16 日第 3 例会には、地区より富一美米山委員長、中国からの奨学生 リュウシュエフェイダンさんを迎え卓話をさせていただくことになっております。

2017 年度は、780 人枠です。地区ごとの奨学生枠はその地区の寄付金によって決まります。現在わがクラブでは、前期人頭割り分 78,000 円ならびに信太秀紀会員からの特別寄付 100,000 円を地区に送っており、さらに、高橋宏資会員、島田会長より頂いております。特別寄付金、まだまだ絶賛募集中ですので皆さんよろしくお願いたします。

また、皆さんに回っております、スモールコイン入れ、控えめに米山寄付と書いてあることにお気づきでしょうか。よく見ると、コインだけではなく、紙幣も入るスリットの大きさです。こちらもさらなる金額をよろしくお願いたします。

米山奨学会が始まって約 50 年。本当に彼らが活躍し、アジアの国、世界でもっと日本への理解が深まり、様々な交流が広がることを切に期待しております。

委員会報告

金島 弘社会奉仕委員長



駅前花壇にジョウロを設置しました。お近くにお越しの際は、花壇の水やりにご協力ください。よろしくお願致します。



【出席報告】

会員総数 40 名

出席計算 36 名

出席 25 名 欠席 11 名 出席率 69.44%
欠席：青野君・伊東君・越川君・丸山君
大岩君・坂本君・佐藤君・杉山君
富永君・高橋宏明君・永澤君

【M U】

10/13 RAC 例会 石毛君・島田君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 4,000	計 ¥ 175,000
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 15,571
米山 BOX	¥ 2,400	計 ¥ 16,660
希望の風	¥ —	計 ¥ 105,100

次週のプログラム（10月26日）

「私の職業奉仕感」
加瀬 貞治会員

お弁当：黄鶴（中華）

Object of Rotary ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。